

Information

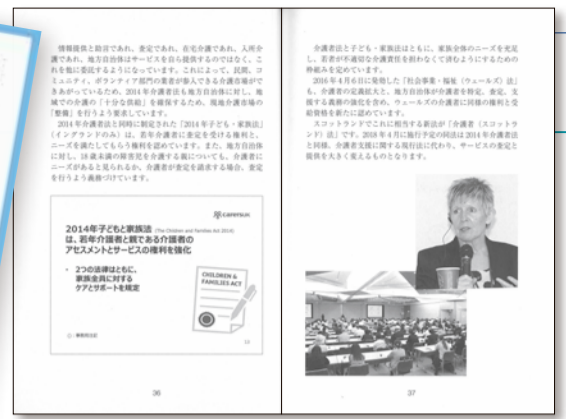
H.C.R. 2017 国際シンポジウム報告書購読のご案内 「高齢者の家族介護の現状とその支援について ～ヤングケアラーやダブルケアなどの課題を考える～」 が発刊されました!

現在、日本においては、老々介護、育児・子育てと介護の両方を担うダブルケア、介護離職、また家族介護の担い手となっているヤングケアラーの問題などが指摘されています。そこで本会ではH.C.R. 2017において国際シンポジウムを開催し、要介護高齢者などの家族介護と介護者支援の取り組みについて考察しました。

イギリスでは1990年代より家族介護に着目した関係法が制定され、2015年に介護者法が発効となりました。法の内容の一例として、「現在の、または将来的な必要性を見通したうえで査定(アセスメント)の実施」「サービスを必要とする成人につき、子どもが不適切な介護の役割を担うことがないようにするなど、査定対象者の家族のニーズへの配慮」「適格基準を満たす介護者に対し、レスパイトケアを含むケアと支援を提供」などが盛り込まれており、ケアラー全体の支援の方向性がうかがえる制度内容などについて本書で紹介しています。

また、日本でのダブルケアやヤングケアラーの実態が紹介されるとともに、ケアラーのための法整備のあり方や問題解決のための地域の取り組み視点など、今後求められるあり方について具体的に示唆されるシンポジウムとなり、多くの来場者から好評を得ました。

こうした講義内容をわかりやすくまとめ、このたび報告書として刊行しました。家族介護者が孤立しないための必要な取り組みの方向性などを掲載しています。ぜひ、ご購入ください。



○2017年9月28日(木)

会場: 東京ビッグサイト会議棟

○シンポジスト

【講演①～イギリスの状況報告】

マデレーン・スター氏 ケアラーズUK 事業開発・イノベーション担当ディレクター

【講演②～日本の状況報告】

堀越 栄子氏 日本女子大学家政学部 教授、日本ケアラー連盟 代表理事

○チューター

塚田 典子氏 日本大学商学部 教授

以下の要領により販売いたしております。

① 編著者、発行所: 一般財団法人 保健福祉広報協会

② 企画: A5判/114頁

③ 価格: 700円(税込、送料別)

④ 発行: 2018年2月

※「送料」と、「代金引換」もしくは「代金振込」に関わる手数料は申込者負担です。

※詳しくは、H.C.R.Webサイト (<https://www.hcr.or.jp>) の「書籍のご案内」をご覧ください。

H.C.R.アプリを使えば、H.C.R.と福祉機器がもっと身近に!

H.C.R.では、展示会当日だけでなく、普段から福祉機器を身近に感じてもらえるようスマートフォン用アプリを導入しています!



主な仕様・機能

- iOS、Android対応
- 展示会やイベント、福祉機器の最新情報を随時配信!
- 展示会へのアクセスや場内マップ、イベントなどの情報をスマホでいつでも確認可能!
- H.C.R.Webサイトの「展示製品情報」ページに簡単アクセス!
- 事前に入場登録すれば、当日の受付は専用レーンで楽々入場!

ダウンロードはこちらから!

iPhoneアプリ



※APP Storeに移動します。

Androidアプリ



※Google playに移動します。

※画面は、実際にインストールしていただいたものとは異なる場合があります。

H.C.R. 2018

ビジュアルデザインが決まりました



H.C.R. 2018のビジュアルデザインは、伊砂 利彦氏(型絵染作家)の、和風色ゆたかな作品により構成し決定しました。展示会ご案内用のポスターをはじめ、DMハガキ、福祉機器ガイドブックの表紙などのデザインとして使用いたします。

開催要項

第45回 国際福祉機器展 H.C.R. 2018

主催	全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会
後援(予定)	厚生労働省 経済産業省 総務省 国土交通省 東京都 海外参加国大使館
協賛(予定)	NHK厚生文化事業団、読売光と愛の事業団、毎日新聞東京社会事業団、産経新聞厚生文化事業団、日本経済新聞社、東京新聞、東京新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団、福祉新聞社、日本赤十字社、福祉医療機構、鉄道弘済会、東京都社会福祉協議会、全国心身障害児福祉財団、長寿社会開発センター、シルバーサービス振興会、テクノエイド協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本アビリティーズ協会、日本障害者リハビリテーション協会、日本リハビリテーション医学会、新エネルギー・産業技術総合開発機構、みずほ教育福祉財団、キリン福祉財団、清水基金、みずほ福祉助成財団、松翁会、丸紅基金、三菱財団、損保ジャパン日本興亜福祉財団、中小企業基盤整備機構、日本障がい者スポーツ協会
期日	2018年10月10日(水)～12日(金)【3日間】
開場時間	10日、11日:午前10時～午後5時30分 12日:午前10時～午後4時
会場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示ホール(東京都江東区有明3-11-1)
出展社数	547社(予定)【国内企業・団体463社、海外企業84社】
来場者数	12万人(見込み)
主な来場者	ケアマネジャー、ホームヘルパー、福祉施設職員、福祉団体・ボランティア関係者、医師、看護師、PT、OT、保育士、建築・設計関係者、製造業、販売業、行政、福祉・介護・医療・工学系学生、エンドユーザー、一般